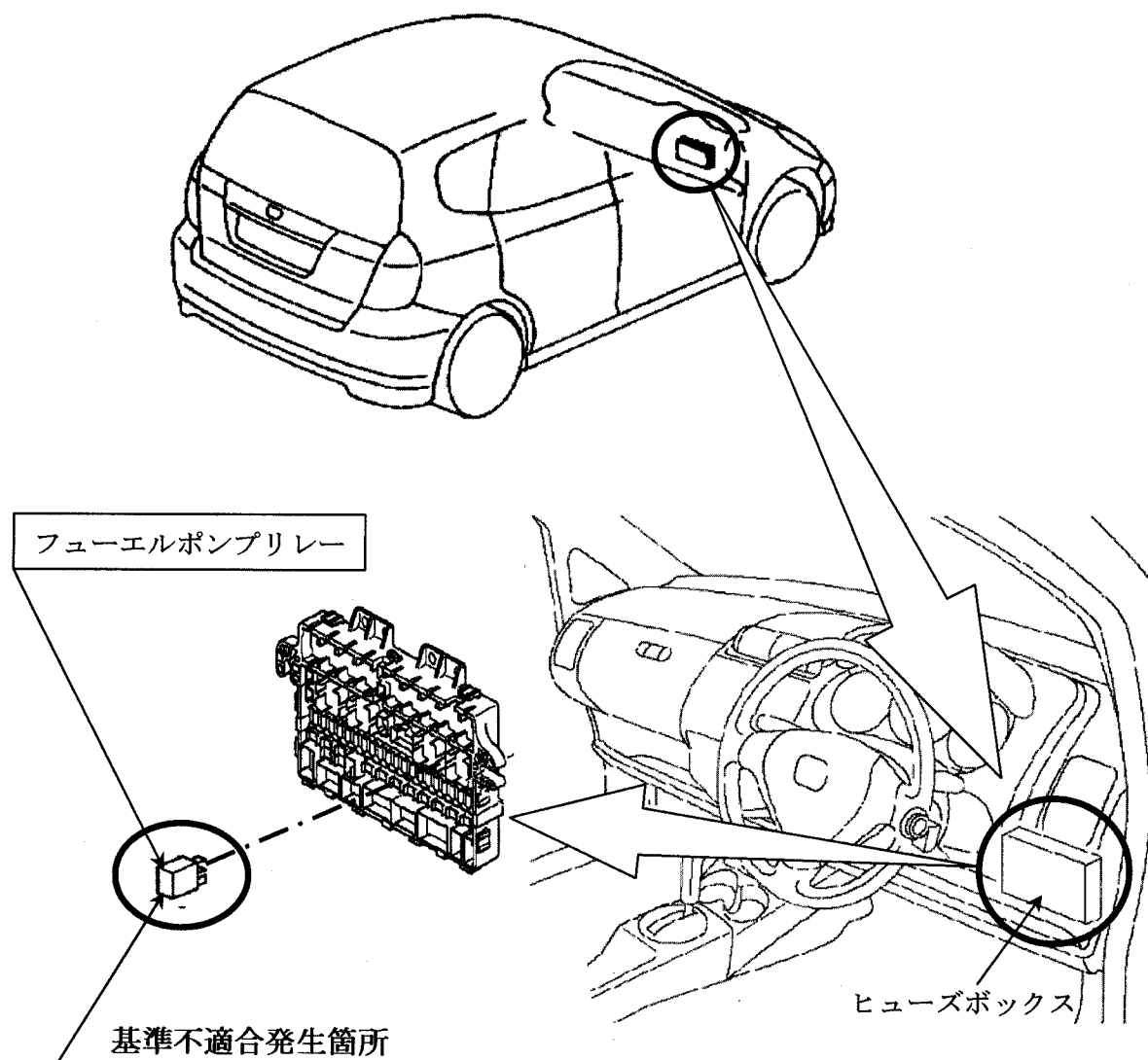


改善箇所説明図



フューエルポンプリレーケースのシール部の製造方法が不適切なため、シール剤が配線に付着し、固着したものがある。そのため、そのまま使用を続けると、リレー内の熱変化により内部配線が断線、燃料ポンプが停止し、エンジンが止まり、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、フューエルポンプリレーの刻印を点検し、該当するものは良品と交換する。

注: は交換部品を示す。

識別: 右フロントドア下側ヒンジの上側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。